

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 8 年 3 月 24 日



豊中ロータリークラブ

第 3070 例会

第 2664 号

よいことのために
手を取り合おう

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2025～26 年度

国際ロータリー会長

フランチェスコ・アレツツォ
(イタリア、ラゲーザ RC)

Rotary

Toyonaka



2025.7～2026.6

会 長 松本 悟
副 会 長 矢口正登
幹 事 藤田充男
雑誌・広報・会報委員長
都井正剛

本日 (3 月 24 日) のプログラム

「社会奉仕月間に因んで」
(株)ヘルシーオフィスフー

代表 徳田 泰子

社会奉仕委員長：矢野 昭

— 社会奉仕フォーラム —



次回 (4 月 7 日) のプログラム

「ロータリーソングについて」

卓話担当：横田 広司



会長の時間

「お彼岸と春分の日」

2025-26 年度 会長 松本 悟

「お彼岸」の時期になりました。その中心の日が「春分の日」です。春分の日は、昼と夜の長さがほぼ同じになる日ですが、日本人の精神文化とも深く結びついてきました。

「彼岸」という言葉は仏教の言葉で、迷いの世界である此岸（しがん）に対し、悟りの世界を意味します。春分や秋分の頃は、太陽が真東から昇り真西に沈みます。そのため、西の彼方にあるとされる極楽浄土に思いを向けるのにふさわしい時期と考えられ、この頃に先祖を供養する習慣が広がったと言われています。

実は、この春分の日を国民の祝日として大切にしている国は世界でもそれほど多くないそうです。多くの国では単なる天文学上の出来事にすぎませんが、日本では「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」とされています。自然の節目を、感謝の日として受け止めているところに、日本文化の特徴があるように思います。

また、日本各地の古い寺社の中には、春分や秋分の太陽の位置を考慮して造営されているところもあります。大阪の四天王寺では、この時期に西門の方向に夕陽が沈んでゆくのが見え、奈良の東大寺二月堂では、彼岸の頃になると西の山に沈む夕陽がとても美しく見え、極楽浄土を思わせる景色として古くから語られているようです。

冬の間は寒さが厳しく、気持ちもどこか内向きになりがちです。しかし、お彼岸の頃になると日差しは少しずつやわらぎ、春の気配が感じられるようになります。自然のリズムに寄り添って暮らしてきた日本人にとって、この季節の変わり目は、単なる暦の節目ではなく、心の節目でもあったのかもしれません。

ご先祖様に思いをはせながら、こうした自然の大きなリズムを感じてみると、冬を越えて春へ向かうこの時期は、不思議と気持ちが明るくなる季節だと感じます。

四つのテスト 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例会日時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事務局：9 時～15 時(土日祝を除く)

HP アドレス：<https://toyonaka-rc.jp>

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

☆出席報告☆

	第3069回	第3066回
例会日	3月17日	2月3日
① 会員数 A	27	27
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	21	21
③ 出席義務者出席数	15	11
④ 出席免除者出席数	2	2
⑤ メイクアップ数		3
⑥ 出席義務者欠席数	6	10
出席率 %	73.91%	69.57%

出席率(3069回) ③+④/②+④ 出席率(3066回) ③+④+⑤/②+④

☞幹事報告1☞

- ・国際ロータリー第2660地区より
「次年度予算案への質問受付」が届きました。
「国際ロータリー日本事務局の組織改編に伴うお問合せ
窓口変更のご案内」が届きました。
- ・豊中千里ロータリークラブより
「豊中千里 RC 例会場移転のお知らせ」が届きました。

☞ 掲 示 板 ☞

- ・社会奉仕フォーラム
日 時：2026年3月24日（火） 本日例会終了後
場 所：ホテルアイボリー 例会場
- ・次年度のための地区研修・協議会
日 時：2026年4月4日（土）12：15 受付～17：00
場 所：大阪国際会議場
- ・第10回定例理事会・第5回被選理事会
日 時：2026年4月7日（火） 例会終了後
場 所：ホテルアイボリー例会場
- ・豊中 RC 春の家族会
日 時・2026年4月12日（日）
7：45 集合 8：00 出発
行 先：千年一酒造～うず潮温泉・うめ丸～うず潮ク
ルーズ～福良港
- ・豊中 RC 春の親睦ゴルフ
日 時：2026年4月16日（木） 8：00 集合
場 所：関西カントリークラブ 8：37 IN スタート

○お知らせ○
・次回の例会は4月7日です。

3月17日のニコニコ箱報告

- ・誕生日祝いを頂いて 豊島、矢吹各会員
- ・木村名誉会員の祝賀会に参加できませんでし
た。申し訳ありません 藤田会員
- ・木村名誉会員の祝賀会残金です 同志一同
- ・欠席のお詫び 都井会員

❀ 木村名誉会員の百寿のお祝い ❀

2026年3月14日（土）に木村名誉会員の百歳のお祝い（百寿）を同志一同にて開催いたしました。これからもお元気で穏やかな日々をお過ごしください。

会長 松本悟



松山会員より乾杯！



木村名誉会員



♪ 本日の唱歌 ♪

奉仕の理想

作詞：前田和一郎

作曲：萩原 英一

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業（なりわい）
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

唱歌担当：武枝敏之

神話から見る韓国の建国神話 — 檀君神話を中心に —

卓話者：パク・ソニョン



韓国の建国神話である「檀君神話（だんぐんしんわ）」は、韓国人の起源や民族意識を理解するうえで非常に重要な物語です。本発表では、まず韓国の象徴動物である虎について触れ、その後、檀君神話の内容とその意味について整理いたします。

まず、韓国の象徴動物は虎です。その理由の一つは、かつて朝鮮半島に多くの虎が生息していたことです。

『朝鮮王朝実録』には虎の出没記録が数百件も残されており、19世紀に朝鮮を訪れた西洋人探検家からは「The Land of Tigers（虎の国）」と呼ばれたほどです。また、朝鮮半島の地形が虎の姿に似ていると考えられている点も理由の一つです。さらに、虎は1988年ソウルオリンピックや2018年平昌冬季オリンピックのマスコット、韓国サッカー協会の象徴などにも用いられ、民画にも多く描かれるなど、親しみ深い存在です。そして何より、虎は建国神話である檀君神話に登場する重要な動物です。

檀君神話では、天の神の子である桓雄（ファンウン）が人間界に降り立ちます。ある日、虎と熊が人間になりたいと願い出ました。桓雄は二匹に対し、にんにくとヨモギを与え、100日間日光を避けて洞窟の中で耐え抜けば人間になれると告げます。しかし、虎は途中で耐えられず外に出てしまいました。一方、熊は最後まで耐え抜き、女性の姿へと変わります。この熊女はのちに桓雄と結ばれ、檀君を生みます。檀君は古朝鮮を建国したと伝えられており、日本でいえば縄文時代にあたる非常に古い時代の物語です。

この神話から、韓国人は「熊の子孫」であると象徴的に語られます。熊は忍耐・努力・再生の象徴とされ、長い試練に耐える力を意味しています。一方、虎は勇気・力・守護の象徴です。神話の中では人間にはなれませんでした。山で神となり、守護神として描かれることもあります。韓国の民間伝承では、虎の誕生日に動物たちが集まって宴を開くという話もあり、虎は畏怖と親しみの両面を持つ存在です。

このように、檀君神話は単なる昔話ではなく、韓国人の価値観や民族意識を象徴する物語です。熊の忍耐と虎の勇気という二つの象徴は、今日においても韓国文化の中に息づいています。神話を通して見ることで、韓国という国と人々の精神的なルーツをより深く理解することができるのです。